

(様式1)

令和5年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 063	提案機関名 神奈川県 畜産課
要望問題名 畜舎におけるネズミの低減	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 畜産農家におけるネズミは、病原体の媒介、飼料の汚染・損失、咬害による漏電など、様々な経済的損失をもたらすことが知られている。特に、豚熱や高病原性鳥インフルエンザ等の重大な家畜伝染病の媒介への関与が示唆されていること、また、ネズミの摂食による飼料損失も看過できない問題であることから畜産農場におけるネズミ対策は喫緊の課題である。 畜舎における効果的なネズミの低減方法について、多角的な視点から調査を実施し、現場での活用につなげたい。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内      ③4～5年以内      ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ②畜産技術センター      ③水産技術センター      ④自然環境保全センター
備考	

回答機関名	畜産技術センター	担当部所	企画指導部企画研究課
対応区分	①実施   ②実施中   ③継続検討   ④実施済   ⑤調査指導対応 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input checked="" type="checkbox"/> ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合)		
対応の内容等	対応の内容等 畜舎におけるネズミの低減方法については家畜保健衛生だよりをはじめ、様々な方法が提示されており、効果的なものも多数ありますが、絶対的なものはない状況です。 要望につきましては関係部局と連携のうえ現地対応させていただきます。		
解決予定年限	①1年以内      ②2～3年以内      ③4～5年以内      ④5～10年以内		
備考	家畜保健衛生だより ・ 畜舎のネズミを駆除しましょう（神奈川県県央家畜保健衛生所令和3年度第10号） ・ 伝染病発生予防のため豚舎等のネズミ対策をしましょう（神奈川県湘南家畜保健衛生所令和3年度第8号）		